

社会福祉法人  
秀幸福社会

2024・No.289

3月



特別養護老人ホーム庄栄エルダーセンター  
〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38  
TEL 072-631-5151 FAX 072-631-5141

高槻エルダーセンター  
〒569-0811 大阪府高槻市東五百住町2丁目4-32  
TEL 072-690-5151 FAX 072-690-5141

地域密着型デイサービスセンター 未来  
〒567-0823 大阪府茨木市寺田町8-20  
ピアハイツ幸1階  
TEL 072-635-8484 FAX 072-635-8451

三島・庄栄地域包括支援センター  
〒567-0023 大阪府茨木市西河原2丁目17-4  
TEL 072-631-5566 FAX 072-631-5555

太田・西河原地域包括支援センター  
〒567-0018 大阪府茨木市太田1丁目17-20  
TEL 072-631-5200 FAX 072-631-5222

東・白川地域包括支援センター  
〒567-0806 大阪府茨木市鮎川1丁目6-4  
TEL 072-636-8686 FAX 072-636-8687

いきいきネット相談支援センターエルダー  
〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38  
CSW 専用携帯 080-8946-3999  
FAX 072-631-5141

茨木市福井多世代交流センター  
〒567-0062 大阪府茨木市東福井2丁目23-22  
TEL 072-643-1300 FAX 072-643-1300

大阪府指定住宅確保要配慮者居住支援法人  
社会福祉法人 秀幸福社会  
〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-35  
TEL 072-631-5151 FAX 072-631-5141

相談支援センター ひまわり(茨木市指定事業所)  
〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38  
TEL 072-626-3310 FAX 072-626-3340

相談支援センター ひまわり(茨木市委託)  
〒567-0023 大阪府茨木市西河原2丁目17-4  
TEL 072-631-5588

放課後等デイサービス ひまわり  
〒567-0806 大阪府茨木市庄1丁目13-27  
TEL 072-623-5511 FAX 072-623-5550

放課後等デイサービス フォルテひまわり  
〒567-0806 大阪府茨木市庄1丁目7-27  
ピアフォルテ 102・103  
TEL 072-622-6081 FAX 072-622-6082

認定こども園 ちとせ學院  
〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-35  
TEL 072-626-2191 FAX 072-626-2192

認定こども園 ちとせ學院 めぐみの森  
〒567-0814 大阪府茨木市戸伏町13-35  
TEL 072-626-1606 FAX 072-626-3164

認定こども園 ちとせ學院 Due 南茨木  
〒567-0868 大阪府茨木市沢良宜西1丁目10-31  
TEL 072-638-9191 FAX 072-638-9192

保育所 ちとせ學院 Tre 保育園  
〒567-0855 大阪府茨木市新和町21-21  
TEL 072-635-1200 FAX 072-635-1201

# 特別養護老人ホーム 庄栄エルダーセンター

福

福



春色のおだやか季節、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、2月3(土)に入所では節分の行事が行われました。  
スタッフが「鬼」に扮して利用者様の前に登場！！

皆様、ボールを手に持ち「鬼は外！福は内！！」と鬼退治をしてしっかりと福を呼び込んでおられました♪お昼には、巻き寿司を召し上がり喜んでおられました♪



鬼登場！！



# ★エルダーケアプランセンター★



令和5年度  
茨木市プレミアム付商品券発行事業  
茨木市



市民の生活支援や市内産業の活性化を図る為、「エールいばらきプレミアム商品券を引き続き販売されることになりました

## 【商品券販売期間】

令和6年2月1日(木)～令和6年3月29日(金)

販売場所は、茨木郵便局・茨木市内郵便局 28 局・イオンスタイル茨木と新茨木・イオンタウン茨木太田・アルプラザ茨木・平和堂真砂店・フレンドマート彩都・見山の里交流施設組合・一般社団法人 茨木市観光協会となります。

## 【商品利用可能期間】

令和6年2月1日(木)～令和6年3月31日(日)まで

※令和5年 10 月2日～令和6年1月31日まで使用可能な商品券の有効期間も、令和6年3月31日まで延長となります。

令和5年9月発送のピンクの引換券の引き換え期間も令和6年3月29日まで延長となります。

## こんな事案がありました！

当法人の地域包括支援センターに電話相談があったケース。

諸事情により、手持ち金が500円しかない高齢者女性から「今日泊るところもなく、野宿になる」との相談あり。当法人の理事長にその経過を相談、「緊急

事案としてショートステイ対応をするように」との指示を受け、2泊3日の対応を行う。

本人曰く、「温かい布団で眠れ、食事も摂れたことにととても感謝」とおっしゃられていた。その後、地域包括支援センター職員が生活福祉課に同行してつなぐことができた。社会福祉法人としての使命として、状況に応じた対応の一例でした。





# 庄栄エルダーテイスサービスセンター

日ごと春めいてまいりました。皆様お変わりなく、お過ごしでしょうか？  
さてテイスサービスでは、職員の異動もあり、少し寂しくなりましたが、  
テイスサービスの中はポカポカ楽しいイベントが盛り沢山です。

1月 新春かくし芸大会 職員のかくし芸対決

2月 節分 豆まき？

3月 グルメツアー 「アレのアレを食べに行こう！」

と題し、参加者を募り今年も「はま寿司」さんへ お寿司を食べに行く  
予定です♡



新春かくし芸大会



節分（豆まき）

まだまだ楽しい企画を提供してまいります。乞うご期待♪♪

～お知らせ～

2024年3月2日(土)

♡ひな祭りレクリエーションを予定しています♡

『災害時における難病患者等の

避難受入等に関する協定』締結！！

茨木保健所と庄栄エルダーセンターは、令和6年1月5日付にて  
標記、協定を締結いたしました。

平時より電源を必要とされる人工呼吸器等で在宅おいて療養  
されておられる難病患者等が、災害により停電になった場合、  
要配慮者福祉避難施設で非常電源を配備している庄栄エルダ  
ーセンターへ避難を受け入れるものです。



## 2月は、「研究発表月間」でした！！

2月は、下記のように法人内外で様々な研究発表会が開催され、利用者様対応や地域活性化などについて各部署から研究した内容や現在進行形の実践報告などを行い、その取り組みについてしっかりとアピールさせていただきました。



- ◆「2023年度 高齢者福祉実践・研究大会」：2月13日(火)  
in あべのハルカス23階キャンパスフロア
- ・テーマ「特別養護老人ホームにおける新たな学習モデル  
～ 介護職と看護職の協働による教育動画の開発～」
- ・発表者：庄栄エルダー診療所 有馬師長、山口看護師兼研究員

- ◆「第14回 庄栄エルダーセンター研究発表会」：2月18日(日)  
in 庄栄エルダーセンター デイフロア
- ・当法人6部署、社会福祉法人成光苑1部署 計7部署から発表
- ・最優秀賞：高槻エルダーデイサービスセンター 熊村介護士
- ・テーマ：「見直してみよう！火災発生時の消火・避難・誘導訓練について  
～安全に過ごしていただくために(その2)～」

- ◆「令和5年度第18回 社会福祉法人成光苑 研究発表会」：2月24日(土)  
in せつつ桜苑
- ・テーマ「高齢者が進むUR団地の活性化を目指して  
～ 官・民・学 協働での取り組み～」
- ・発表者：いきいきネット相談支援センターエルダー CSW 神野

それぞれの分野で、様々な角度から介護、福祉、地域を捉えて利用者様や地域住民の皆様が安心して介護サービスが利用でき、住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、当法人全体でこれからも日々精進して取り組んでまいります。

皆様のご理解ご協力、これからも引き続き、よろしくお願い申し上げます。

## ●法人理念●

社会福祉法人 秀幸福祉会は多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が尊厳を保持しつつ心身ともに健やかに育成され、又その有する能力に応じた自立した日常生活を地域社会において営む事が出来るよう支援することを目的としています。

## ●運営目標●

- I 心が美しい人間になろう。
- II ひとり一人がみんなの命のぬくもりを大切にしよう。
- III やる気、本気で精一杯力を出し合おう。

## ●施設運営方針●

### I 施設の使命

老人福祉施設庄栄エルダーセンターは、地域社会の支持を受け、開かれた施設として高齢者が地域社会の中で安心して生活を送ることができる、拠点施設となる事を使命とします。

### II 利用者の生活の質の向上

老人福祉施設は尊厳を持って、利用者の個別ニーズに対応した自己決定を基盤とする自立支援をすると共に、優しさあふれた明るい施設作りを目指します。

### III 職員の質の向上と専門性の向上

老人福祉施設の職員は常に質の高いサービスができるよう外部、内部研修に力を入れ円滑な人間関係の下『知識』『知恵』のあるケースを提供することを目的とします。

### IV 地域福祉の向上

庄栄エルダーセンターは交通の利便性、人口密集地区にある施設として、施設、家族、地域の『きずな』を重視し、福祉サービスの発信基地、ボランティア活動の拠点となり、保健、医療機関との連携を密にして、地域の福祉の向上に努めます。